

令和7年度支援プログラム 振り返り 宙

令和 8 年 2 月 1 日

事業所理念	宙は、様々な遊びを通して、楽しくわくわくした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)、Communication(伝える)の4つの力、視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00~17:30 第2単位 9:00~17:00
支援方針	①コミュニケーションを図りながら集団活動に参加する。 ②様々な活動を通して体力や考える力、思いを伝える力をつける。 ③見通しをもって活動に取り組む。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

5領域	ねらい	支援内容	まとめ
本 人 支 援	健康・生活	健康状態の維持・改善	手洗い、うがいやマスクの着用などを毎日徹底して伝えたことで、声かけて取り組むことができるようになった。
		健康の増進	椅子を引く、玩具を片付ける、食事やおやつ前後は机を拭く、着替え後は服を畳んで袋にしまうなどが習慣化するよう繰り返し練習した。
		生活リズムや生活習慣の形成	活動では散歩や体操を取り入れて健康的に体を動かすことができた。長期休暇にはおやつ作りの活動でおたまや箸を使って材料を混ぜたり容器に入れたりした。
	運動・感覚	基本的生活スキルの獲得	構造化等により生活環境を整える
		姿勢と運動・動作の向上	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
			姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
	認知・行動	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用	身体の移動能力の向上
		保有する感覚の総合的な活用	保有する感覚の活用
			感覚の補助および代行手段の活用
			感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応
言語・コミュニケーション	認知・行動	認知の発達と行動の習得	感覚や認知の活用
			知覚から行動への認知過程の発達
		空間・時間、数等の概念形成の習得	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成
	言語・コミュニケーション	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	数量、大小、色等の習得
		言語の形成と活用	認知の偏りへの対応
		言語の受容及び表出	行動障害への予防及び対応
		コミュニケーションの基礎的能力の向上	
		コミュニケーション手段の選択と活用	
人間関係・社会性	人間関係・社会性	言語の形成と活用	言語の形成と活用
		言語の受容及び表出	受容言語と表出言語の支援
		コミュニケーションの基礎的能力の向上	人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
	家族支援	コミュニケーション手段の選択と活用	指差し、身振り、サイン等の活用
		他者との関わり(人間関係)の形成	読み書き能力の向上のための支援
職員の質の向上に資する取組	地域支援・地域連携、主な行事	自己理解と行動の調整	コミュニケーション機器の活用
		仲間づくりと集団への参加	アタッチメント(愛着行動)の形成
			模倣行動の支援
地域支援・地域連携、主な行事			感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援
			一人遊びから協同遊びへの支援
			自己の理解とコントロールのための支援
			集団への参加への支援

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。

別紙①参照

別紙①参照